

THE UKI NEWSLETTER

子どもたちの未来のために 松合小と不知火小を統合 令和3年4月 新「不知火小学校」が誕生します

新小学校の開校へ

子どもたちの未来に向けたよりよい教育環境の整備と教育の充実を目指し、令和3年4月に松合小と不知火小を統合し、新しい「不知火小学校」を開校します。

伝統を継承しながら子どもの未来を育むために、地域・学校・保護者の代表が一丸となって準備を進めています。

☎ 教育総務課 32-1907



白を基調とした3階建ての新校舎の前に緑が広がる 新「不知火小学校」
令和3年7月に現不知火小敷地内に完成予定

統合が決定するまで

現不知火小の校舎と体育館は、昭和47年の建設から50年近くが経過しており、熊本地震でも甚大な被害を受けたことから建て替えが必要となりました。また、松合小は市内の小学校で最も児童が少なく、市で唯一複数の学年を合わせた複式学級を編成。今後もその状態が続くことが見込まれています。そのため、新校舎建設に向け、建設場所を検討していく中で、松合小との統合の話が浮上しました。

学校の大きな役目は、子どもたちが集団の中で多種多様な考えに触れて、認め合い、協力し合っ^て切磋琢磨^{せきたくま}をしていくことで、一人一人の資質・能力を伸ばしていくこと。そのためには一定規模の児童数が必要になってきます。松合小の子どもたちは今の教育環境の中でも精一杯育っています。が、統合し多様な子どもたちと触れ合う中で、社会性や協調性、適切な競争心をより伸ばすことができる^と考え、統合を決定しました。

新学校情報

学校名 不知火小学校

※命名理由

教育施設が集中する文教の町「不知火」の伝統
伝承と一小一中で義務教育の一貫性を表す

制服



校歌 作詞・作曲 際田まみ(不知火小出身)

スケジュール

- ・松合小・不知火小閉校式 令和3年3月ごろ
- ・新「不知火小学校」開校 同年4月
- ・新校舎へ移転 同年8月

宇城市飲食店デリバリーPR動画が完成

7月9日、市は、新型コロナウイルス感染症防止対策に伴う自粛や休業要請などで売り上げに大きな影響を受けた飲食業を応援するため、テイクアウトをPRする動画を制作しました。市内のバラエティーに富んだテイクアウト料理を音楽に乗せて紹介し、食べたくなる、楽しく覚えられるようなイメージで作られています。市のホームページのほか、本庁1階窓口モニターなどでもPRしています。

また、テイクアウトできる店舗を掲載したWEBサイト「宇城市テイクアウト」にもたくさん情報がありますので、ぜひご利用ください。

宇城市 presents
Take out UKI

宇城市
テイクアウト



動画



今年で100年目 国勢調査が始まります

5年に1度の統計調査「国勢調査」が始まります。「日本に住む人や世帯」を知ること、さまざまな施策に役立てられます。「基幹統計調査」と呼ばれ、報告の義務がある大切な調査です。

9月半ばから調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。みんなで参加して、みんなで日本の未来をつくっていきましょう。

回答は
カンタン便利な
スマホやパソコン
から!



☎ 情報統計課 32-1114

くらしの情報ガイドを改訂します

市の生活情報をまとめた「うきくらしの情報ガイド」を3年ぶりに改訂します。

◆広告掲載にご協力ください

8月から(株)サイネックスの担当者が市内の事業者を訪問するなどして、情報ガイドに掲載する広告を募集します。担当者は市章(市のマーク)が入った名札などを携帯しています。

◆広告のお問い合わせ

(株)サイネックス八代支店
☎ 0965(32)4300
☎ 企画課 32-1902



2017年に発行した情報ガイド

新たな情報ガイドは、市と(株)サイネックス(大阪市)が共同で制作し、12月に全戸に配布する予定です。発行にかかる費用は全て広告で賄われます。

発行部数 2万5000部

豊野町に通信制高校を開設へ

6月26日、市は学校法人タイケン学園(東京都)と県内の自治体で

初めて協定を締結しました。同学園は、全国で大学・専門学校・高校などを運営し、利用されていない公共施設などを貸し出し、同学園がサテライトキャンパスを開設する予定です。市役所で開かれた調印式で守田憲史市長は「協定は市が進める『教育のまちづくり』に有意義なもの」、同学園の柴岡三千夫理事長は「宇城市の資源を活用し次世代を担う人材育成を進めていきたい」と話しました。



協定式で握手を交わす柴岡理事長(右)

☎ 市長政策室 32-1803

☎ 市長政策室 32-1803